

No	団体名	事業名称		令和元年度計画	キャッチフレーズの活用について			(A) 対象					(B) 令和元年度実績	(C) 令和2年度計画	(D) 令和2年度コロナ禍における対応状況
					ア 有	イ 無	ウ 既に活用している	乳幼児期	学童期	思春期	壮年期・	高齢期			
1	日本 チェーンストア協会 関東支部	(1)	食育のつどい	千葉市の食育のつどいへの参加、母子の骨密度の測定、結果に基づく食事、運動、日光浴に関するアドバイス実施	—	○	—	○	○		○		千葉市の食育の集いへの参加、母子の骨密度の測定、結果に基づく食事、運動、日光浴に関するアドバイス実施。ブースに393名が参加。	参加予定なし	コロナ禍の中でイベント中止となる。
		(2)	千葉市フェア	イオンスタイル鎌取店を基幹店舗として、イオンの市内店舗での千葉市フェアの実施							○	○	イオンスタイル鎌取店を基幹店舗として、イオンの市内7店舗で千葉市フェアを実施。熊谷市長にもステージにて、千葉市商品のPR実施いただく。	イオンスタイル鎌取店含め、千葉市内7店舗で、商品の販売、PRイベント、トップセールス等を計画。	コロナ禍の状況で、2階催事場でのイベント、食品売り場での試食等は中止。商品の販売のみ実施。外出自粛の環境下、野菜や地元のパン、お米などが好調に推移した。
		(3)	チアーズクラブの農業体験	本年度も市内各店舗のチアーズクラブ(小・中学生)で農業体験を通して、土に触れ野菜がどのような過程でできるか理解し、播種、収穫の楽しさを体験する。					○				農政局農政部農政課富田さとにわ耕園にて、計3回の活動、延べ約500名の子ども達が参加しました。播種・収穫体験など豊かな自然学習を体験することが出来ました。	コロナのため、計画なし	コロナのため、自粛中
		(4)	食育に関する啓発の実施	①千葉市作成の食育に関するポスターのイオン市内5店舗での掲示②野菜摂取推進に関する商材の販売、PR強化(野菜不足さんのためのグリーンサラダ、1日分350gの野菜がとれるサラダ、30+1品目サラダ等)				○	○	○	○	○	①②とも実施済	①千葉市作成のポスターに関しては、依頼があれば、掲示予定。リーフレットは難しい。②野菜摂取推進に関する商材の販売は継続して実施予定。	①千葉市作成のポスターに関しては、健康支援課様より掲示依頼があり、経済企画課様で調整していただき、イオン店舗で掲示している。②野菜摂取推進に関する商材は、継続して販売中。
2	(公社) 千葉市 幼稚園協会	(1)	食育のつどい	[展示ブース] ・若葉区内加盟園の取り組み ・レシピ紹介 [ステージ] ・紙芝居、ダンス、パネルシアター	—	○	—	○					確認中	確認中	確認中
3	千葉みらい 農業協同組合	(1)	出張授業	小学校を対象に生産者・関係機関と協力し、人参の播種から流通までの授業を開催。	○ 事業配布 レシピへの 掲載	—	—		○				春夏ニンジン：西小中台小、小松菜：有吉小米：都小、秋冬人参：稲毛小 キャベツ：真砂東小	左記同様 4品目、5作成、5小学校にて計画	全て中止
		(2)	食育活動	女性部と地元組合員による小学生を対象に田植え・稲刈り体験の実施。					○				・椎名小5年生：37名 ・北貝塚小5年：129名	・椎名小5年生 ・北貝塚小5年生	・北貝塚小5年 稲刈りを実施
		(3)	郷土料理	小学生・中学生を対象に太巻き寿司体験実施。					○				支店管内の小中学校を対象に、4校231名と対象に実施。	支店管内の小中学校を対象に太巻き寿司体験実施予定	・白井小学校5年生 38名実施
4	生活協同組合 コープみらい 千葉県本部	(1)	食育出前授業	千葉県の「元気な『ちば』」を創る食育応援企業連絡会」に参加し、小中学校・高等学校を中心に食育プログラムの提供を実施し、食について関心を持つキッカケ作りを進める。令和元年より保育所・幼稚園向けに学校参加型食育プログラムの提供もはじめ、食育担当、食育サポーター(ボランティア)による「調理実習～豆腐作り」「早寝、早起き、朝ごはん」などの5つのプログラムを学校や公民館など、依頼に応じてあらゆる世代に向け出前授業を実施する。	○	—	—	○	○	○	○	○	千葉県の「元気な『ちば』」を創る食育応援企業連絡会」に参加し、他企業とも食育推進について協議を行った。ちば食育サポート企業に登録し、依頼に応じて学校参加型食育プログラム(小中高大)、高齢者向け食育プログラムを実施し、食について関心を持つきっかけ作りをすすめた。実施件数62件 前年比238% (2018年度26件) 申込件数65件 (中止3件) うち千葉市9件 参加者1440人 うち千葉市144人	引き続き千葉県の「元気な『ちば』」を創る食育応援企業連絡会」とも交流をしつつ、食育サポート起業として出前授業依頼に応じ学校参加型食育プログラム(幼保小中高大)、高齢者向け食育プログラムを実施することで、食について関心を持つきっかけ作りをすすめる。実施計画案 60件 ・小中学校・高等学校への出前授業増加 ・小学生向けのプログラムを作成	コロナ禍での出前授業実施に向け、感染対策について主催者側・生協側のチェック表を作成し、新しい生活様式に沿った準備を行った。申込みは12件あったが、緊急事態宣言、試食の実施不可のため出前授業はすべて中止とした。(千葉市は3件の申込み) 小学生向けプログラムとし「作って食べよう・学ぼうのプログラム」を作成。 オンラインでの出前授業に向け、オンライン講座(8プログラム)を作成。
		(2)	組合員活動での食育企画	地域での組合員活動と事業、取引先産地が連携し、コープみらいの食育「たべる、たいせつ」の取り組みや食育推進計画の課題に基づいた企画を継続して実施し、地域の食育に貢献する。 「千葉市食育のつどい」に参加し、「食」の大切さを伝え、栄養バランスを考えた食生活を推進するきっかけとする。 また、千葉県内で37万部発行している組合員情報紙を活用して食べることの大切さや地産地消などの啓発を継続的に行う。				○	○	○	○	○	千葉市から産地への訪問を実施し、野菜についての学習と生産者との交流会を行った。 「千葉市食育のつどい」に参加し、パズルを使ったお弁当作り、栄養バランスのチェックシート、おいしい簡単時短レシピの紹介などを通して食に興味を持つきっかけを提供し、地域の食育に貢献した。 更に、千葉県内で37万部発行している組合員情報紙を活用して食べることの大切さや地産地消などの啓発を行った。	コープみらいの食育「たべる、たいせつ」の取り組みや食育推進計画の課題に基づいた企画を継続して実施し、地域の食育に貢献する。 「千葉市食育のつどい」に参加し、「食」の大切さを伝える。 千葉県内で37万部発行している組合員情報紙を活用して食べることの大切さや地産地消などの啓発。	新型コロナウイルス感染拡大により食育活動を中止。オンラインでの産地と組合員の交流。 千葉県内で37万部発行している組合員情報紙を活用して親子で楽しく食べることの大切さを学べるよう「食育クイズ」を掲載。また、千葉県内の産地と協力して、野菜の品種や品目、生産者の思いを知れる機会を作った。
		(3)	フードバンク支援	引き続きフードバンクちばやフードバンクふなばしと連携し、県内5ヶ所の店舗を中心にフードドライブに取り組む。食の“もったいない”の思いを育み、地域へ啓発を継続していく。 また、物流センターに集まった破袋等のお米をフードバンクちば、フードバンクふなばしへの寄贈を継続する。更に、県内生協と県連合会、フードバンクと連携し、フードドライブキャンペーンに取り組む。				○	○	○	○	○	フードバンクふなばしとの連携により、新たにコープ八千代店にフードドライブ専用食品回収ボックスを設置。県内6ヶ所目(千葉市2ヶ所、船橋市、市川市、鎌ヶ谷市、八千代市)となった。年間の食品寄贈量は2,829kgで、その内物流センターからの破袋等のお米の寄贈は2,468kgだった。その他、9月～11月には県内4生協および県生協連、フードバンクちばとで連携し、フードドライブキャンペーンに取り組み、6,680kg(内コープみらいは814kg)の食品を集め、各役所や社会福祉協議会・生活困窮者自立支援窓口等を通じて、困窮する世帯への緊急一時支援食品として活用した。	新型コロナウイルス感染拡大に伴う支援者の増加を受け各フードバンクに対し必要なサポートを行う。新たに「とうかつ草の根フードバンク」と覚書を交わし連携をスタートさせる。引き続き県内生協と千葉県生協連、フードバンクちばと連携したフードドライブキャンペーンに取り組み、食の“もったいない”の思いを育み、地域への啓発活動を継続。	コロナ禍での緊急支援として、フードバンクちばに対し賛同金として30万円を拠出したほか、2020年4～6月にかけて県内3つのフードバンクに合計1,317kgの食品を寄贈。年間を通じて物流センターに集まった破袋等のお米をフードバンクちばに1,151kg、フードバンクふなばしに1,152kg、とうかつ草の根フードバンクに578kg、緊急支援として松戸フードバンクに100kg寄贈した。以上の内容を含め、2月末時点で全体で4,691kgの食品を寄贈した。コロナ禍での緊急支援をきっかけに、新たに「とうかつ草の根フードバンク」と覚書を交わしと連携をスタート。県内7ヶ所目の店舗(松戸市)にフードドライブ専用食品回収ボックスを設置。
		(4)	コープみらいフェスタきやつせ物産展2020	2020年2月23日、幕張メッセにて食育「たべる、たいせつ」をテーマにコープみらいフェスタきやつせ物産展2020を開催する。約100団体の出展で商品の販売や試食、食育体験コーナーなども実施し、地域の諸課題に対し協働・連携している行政や諸団体にも出展いただく。				○	○	○	○	○	新型コロナウイルス感染拡大により開催を中止。	2021年2月28日、幕張メッセにて食育「たべる、たいせつ」をテーマにコープみらいフェスタきやつせ物産展2021を開催。約100団体の出展で商品の販売や試食、食育体験コーナーなども実施し、地域の諸課題に対し協働・連携している行政や諸団体に出品予定。	新型コロナウイルス感染拡大(緊急事態宣言)により開催を中止。

No	団体名	事業名称		令和元年度計画	キャッチフレーズの活用について			(A)対象					(B) 令和元年度実績	(C)令和２年度計画	(D)令和２年度コロナ禍における対応状況
					ア 有	イ 無	ウ 既に活用している	乳幼児期	学童期	思春期	青年期・壮年期	高齢期			
5	(一社)千葉県歯科衛生士会	(1)	「かむ子・のびる子・元気な子」料理コンクール	2019年11月24日(日) 幼児期からの規則正しい食生活と丈夫な歯でよく噛むことへの習慣づくりをするための健康かみかみ弁当メニューの作品を募集し、優秀な作品の表彰と普及を行う。	—	○	—				○	○	140件 (応募総数) 二次審査後 10作品入賞	令和元年度同様の計画をしましたが、コロナ禍の中、7月に (D) の様に変更	応募はレシピと出来上がった弁当の写真を郵送 (応募175点)、二次審査は書類審査とし、審査委員6名にレシピ・弁当写真・工夫した点を郵送した。結果入賞 (10名) 本来は表彰式を実施しているが、今回は賞状を個人、学校宛てに送付した。
		(2)	コープみらいフェスタ きやつせ物産展 2020	未定							○	○	未実施	未実施	
		(3)	食育のつどい	2019年6月22日(土) 会場ラパーク千城台店 [展示ブース]カムカムレシピでいい歯、いい笑顔健口体操「スマイルアップちば体操」紹介 [ステージ発表]ママもわたしもみんな一緒にお口の体操!!スマイルアップちば体操と「ちばはつきりことばエクササイズ」の紹介				○	○	○	○		就学前 60名, 小中学生 55名 成人 131名, 高齢者 24名 合計 270名	未実施	
		(4)	いい歯のイベント H29年度千葉県口腔保健大会	令和元年11月10日(日) 会場 京成ミラマーレ 内容 未定 ※ステージにて「スマイルアップちば体操」紹介							○	○	200名	前年度より縮小 会場は市民会館 ステージでの「スマイルアップちば体操」紹介	会場の通常定員より、少なく100定員にした。
		(5)	つながる、ひろがるちば食育推進大会 2019								○	○	未実施	未実施	
6	千葉市小中学校長運営協議会	(1)	食育のつどい	令和元年6月22日(土) ラパーク千城台 [展示ブース]見て 聞いて もっと知って 学校給食 [ステージ]給食から知ろう～朝ごはんを食べよう～	○各学校で対応	—	—		○	○			小学校においては各校の栄養教諭、栄養職員、給食担当教諭等、中学校においては担当教諭等が中心となって、朝食を摂ることの大切さやバランスの取れた食事の重要性を指導した。	令和元年度に引き続き、食育に関する先進校の情報を共有しながら取り組んだ。	学校においては黙食が基本となり、どのようにして楽しく食事をする環境を作り出すか模索している。
7	千葉市畜産協会	(1)	生産者による出張授業	千城台東小学校：3年生(9月：調整中) 平山小学校：3年生(2月：調整中)	—	○	—		○				千城台東小学校3年生 (9月18日) 平山小学校3年生 (2月10日)	コロナ禍により中止	特になし
8	千葉市食生活改善協議会	(1)	食育のつどい	令和元年6月22日 場所：ラパーク千城台 「ひと目でわかるバランス食!!」	○レシピやおたより等への掲載	—	○イベント媒体への掲載及び地区伝達等での啓発	○	○	○	○	○	令和元年6月22日 場所：ラパーク千城台 テーマ「栄養バランスを考えた食事を摂る人を増やす! ～ひと目でわかる バランス食～」 実績：532人	—	新型コロナウイルス感染症の影響により、中止。
		(2)	市民健康づくり大会	令和元年10月				○	○	○	○	○	令和元年10月19日 場所：きぼーるアトリウム テーマ「ひと目でわかる バランス食」 野菜クイズ、レシピ配布、塩分調査等を実施 実績：347人	—	新型コロナウイルス感染症の影響により、中止。
		(3)	千葉県立保健医療大学学園祭	令和元年10月ごろ						○	○		台風のため、中止。	—	—
		(4)	若者世代へのスキルアップ事業	令和元年秋頃 対象：聖心高等学校						○			令和元年11月20日 場所：聖心高等学校 調理実習を通して、食事の楽しさを伝達した。 実績：27人	令和2年11月17日(火) 場所：聖心高等学校 朝食の大切さ、食事のバランス等について伝達。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、調理実習は実施せず、デモンストレーションと簡単な試食のみとした。
9	千葉市保育協議会	(1)	食育のつどい	令和元年6月22日(土)10:00～16:00 場所 ラパーク千城台 展示ブース 「食から始まる健康づくり」ステージ 大型絵本「みどりの国にあそびにいこうよ」	○おやつやお弁当の写真レシピ配布	—	—	○	○				令和元年6月22日(土)10:00～16:00 場所：ラパーク千城台 タイトル：食から始まる健康づくり 内容：保育所・保育園の給食レシピ紹介 タイトル：「みどりの国にあそびに行こうよ」 内容：大型絵本にて身近な野菜や果物のできる様子や栄養について紹介	令和2年6月20日(土)10:00～16:00 場所：ワンズモール タイトル：早寝・早起き・朝ごはん 内容：朝食レシピ紹介 朝食について、生活リズムについての掲示 タイトル：「みどりの国にあそびに行こうよ」 内容：大型絵本にて身近な野菜や果物のできる様子や栄養について紹介	ワンズモールでの催しについては、新型コロナウイルス感染拡大予防の為、中止の連絡を受けました。その後も、感染の状況は変わっておらず、地域の子育て家庭に向けての「食育」の催しは、開催出来ていません。
10	(公社)千葉県栄養士会千葉地域事業部	(1)	食育のつどい	令和元年6月22日 ラパーク千城台 展示ブースにてパネル展示、食生活指導並びに食育クイズの実施 テーマは「かしこく食べる」	○食育健康料理教室でキャッチフレーズを紹介	—	—		○	○	○	○	確認中	確認中	確認中
		(2)	食育・健康料理教室	令和元年10月 きぼーるで親子料理教室の実施を計画 令和元年12月 千葉市蘇我コミュニティセンター親子料理教室の実施を計画					○				確認中	確認中	確認中
11	(公社)千葉市食品衛生協会	(1)	市民健康づくり大会	令和元年10月 食中毒予防の啓発を行う	—	○	—	○	○	○	○	○	確認中	確認中	確認中

No	団体名	事業名称	令和元年度計画		キャッチフレーズの活用について			(A)対象					(B) 令和元年度実績	(C)令和２年度計画	(D)令和２年度コロナ禍における対応状況	
					ア 有	イ 無	ウ 既に活用している	乳幼児期	学童期	思春期	青年期・壮年期	高齢期				
12	千葉県立保健医療大学	(1)	ベイトウンまつり	幕張ベイトウン住民含む近隣住民間の親睦およびベイトウン外に向けてベイトウンの魅力発信を目的とした第22回ベイトウンまつりに参加し、出張健康診断と食育ダンスを行う。	—	○	—		○	○	○	○	5月18日(土)に実施。野外イベントで食育ダンスを行った。	前年度に引き続き、食育ダンスを行う。また、昨年はできなかった出張健康診断も行い、地域住民と親睦を深めたい。	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い開催中止	
		(2)	食育のつどい	未定					○	○	○	○	不実施	不実施		
		(3)	千葉市食育情報誌作成	千葉市事業の一環である、千葉市の小学校5～6年生に配布するための食育情報誌を作成する。テーマに沿ったレシピの作成、考案したレシピを小学生と一緒に調理する。					○				本学2年生3名の学生が千葉市産のねぎを使用したレシピの考案し、情報誌に掲載できた。	本学2年生の学生が千葉市内の小松菜農家さんにインタビューを実施する。	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、学生が農家さんに直接インタビューすることはせず、千葉市の担当の方にしていただきました。	
		(4)	子供料理教室						○				不実施	不実施		
		(5)	幕張ベイトウンこども食堂	UR都市機構と連携し、「家庭で子どもが簡単・安全に調理ができ、一工夫をするだけで栄養が補える食事」をテーマにこども食堂を開催する。					○				不実施	不実施（平成30年度に実施したUR担当者が異動になり、企画運営が困難になったため）		
		(6)-1	千葉県立保健医療大学生の食育	栄養学科の学生を中心とした学生サークル「ちば食育応援隊」が、本学の学生および教職員に、食事を提供する。年数回の実施を予定している。	—	○	—		○	○	○	○	6月、翌1月に実施。多くの学生に食事を提供することができた。	四季を感じさせる行事食をテーマに、本学学生および教職員に楽しんでもらえるような食事を提供する。	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、学生の入構が禁止となったため開催中止	
		(6)-2	大学祭で行う「ほい大ごはんカフェ」	栄養学科の学生を中心とした学生サークル「ちば食育応援隊」が、大学祭に参加した方（学生、教職員、地域住民など）に食事提供や千葉県の食文化を含む食情報の掲示をする。	—	○	—					○	○	台風のため中止	食事の提供を通して、千葉県の魅力や食文化などをふくむ食情報を発信する。	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い大学祭が中止
		(7)	食育と健康づくり活動	高齢者に対する「ほい大健康プログラム」活動での食育(集団栄養指導、食事調査など)の補助などを行う。								○	10月、11月に実施。高齢者に対して集団栄養指導、食事調査などの補助などをおこなった。	不実施（活動に必要な予算を確保していないため）		
		(8)	コープみらいフェスタきやつせ物産展	コープみらいフェスタきやつせ物産展に参加し、ステージ企画およびブース展示などの食育活動を行う。					○	○	○	○	不参加	コープみらいフェスタきやつせ物産展に参加し、ステージ企画およびブース展示などの食育活動を行う。	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い開催中止	
(9)	茂野製麺そばメニューコンテスト	茂野製麺株式会社と連携し、SOBAMAROメニューコンテストを開催する。「味川柳ざるそば」を夏向けにアレンジしたメニューを考案する。		○				○	○	○	参加学生が授業や学外実習で予定が合わず不参加	未定（コンテストのメニュー考案者は、各回で異なる個人や団体が行っているため、依頼があれば実施する予定である）				
13	淑徳大学	(1)	ふれあい広場ひだまりにおける健康教育・栄養講話	年間15回程度実施（看護学科・栄養学科の教員による講話）	—	○	—					○	健康教育4回実施	年間15回程度実施（看護学科・栄養学科の教員による講話）	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い実施について検討	
		(2)	あんしんケアセンター松ヶ丘における健康教育	年2回の実施（看護学科・栄養学科各1回実施）	—	○	—					○	健康教育2回実施	年2回程度実施（看護学科・栄養学科の教員による講話）	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い実施について検討	
		(3)	松ヶ丘中学校区子ども食堂	年間6回松ヶ丘中学校区育成委員会企画の子ども食堂への協力	—	○	—		○				不実施	年間6回松ヶ丘中学校区育成委員会企画の子ども食堂への協力	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い実施について検討	
		(4)	図書委員会：ラーニングコモンズイベント	図書委員会による本を活用した食育イベント（栄養学科教員による本学学生への講話と料理講習）	—	○	—				○		本に出てくる料理の紹介実施（2回）	図書委員会による本を活用した食育イベント（栄養学科教員による本学学生への講話と料理講習）	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、望ましい食べ方として「楽しく実践！千葉の食育と健康—グー・パー食生活・概要版の活用」の講義動画を作成し、WEB動画配信を行った。	

●その他
今年度、特に力を入れていく事業等ありましたら記載ください。